

科目名		担当教員	
就労支援サービス論		三浦 剛	
科目コード	単位数	履修方法	配当年次
CM4076	1	S (講義)	3年以上



科目の概要

■科目の内容

「働く」ことは金銭を得るだけではない重要な意味を持っています。しかし、この「働く」を実現することが難しい状況におかれている人たちがいます。就労は、障害者や低所得者、若年者、女性、高齢者など、さまざまな状況にある人たちの横断的な課題となっています。就労支援サービス論は、こうした個々の状況にある人たちへの支援を、就労という視点からまとめたものです。

そこで本講では「働く」ことをめぐってどのような問題が生じているのかを学び、どのような課題解決の方法があるのかを、社会福祉の枠組みから考えていきます。就労支援サービスは経済状況に大きく影響を受ける領域です。関連する労働施策を理解し、社会情勢に関心を持つことも重要です。

労働問題は、これから就職するみなさん、あるいは働きながら学んでいるみなさんにとっても身近なテーマです。自らの問題として捉え、その意味を深めていく姿勢も合わせて学んでください。

■到達目標

- 1) 社会福祉における就労支援の意味が説明できる。
- 2) 労働施策と就労支援制度の内容が説明できる。
- 3) 労働者の権利を保障する法制度が説明できる。
- 4) 障害者や低所得者への就労支援の方法が説明できる。
- 5) 専門知識をもってソーシャルワークの視点から就労支援を実践的に考えることができる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人と社会の理解力」「俯瞰的な分析力」「倫理的実践力」「開発・創造力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

スクーリング試験 100%（自筆のノート・プリントのみ持込可）

■教科書・参考図書

【教科書】

福祉臨床シリーズ編集委員会 編『新・社会福祉士養成講座 18 就労支援サービス〈第4版〉』弘文堂、2020年（最近の教科書変更時期）2021年4月

（スクーリング時の教科書）スクーリング時は、旧教科書を所持している場合も受講に支障がないよう、資料を配付します。

■講義内容

▶オンデマンドのみ

回数	テーマ	内容
1	労働の意義と就労支援	働くことの意味を理解し、就労支援における社会福祉実践の意味を考える
2	現代の労働を取り巻く状況	労働市場の動向を知り、労働者のおかれている実情を理解する
3	労働に関する法制度	労働関連法規を学び、社会参加の観点から労働環境の現状を理解する
4	障害がある人を対象とした雇用施策	労働施策における障害者雇用支援の現状と課題を理解する
5	障害がある人を対象とした就労支援	障害者福祉施策における就労支援の現状と課題を理解する
6	低所得者を対象とした就労支援	低所得者、生活困窮者を対象とした就労支援の現状と課題を理解する
7	就労支援におけるケアマネジメントおよび連携、ネットワーク形成の方法	ケアマネジメント過程における社会資源開発に焦点をあてて就労支援の方法を理解する
8	まとめ	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料を中心に講義を進めます。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

雇用情勢や社会の動きに関心を持ち、「働く」ことに関わるニュースや記事などの理解に努めましょう。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

就労支援におけるソーシャルワーク（社会福祉実践）の意味が説明できるように、振り返っておきましょう。障害者や低所得者に対する支援制度、生活保護法、生活困窮者自立支援法なども確認してください。